

●魅力シリーズ 講座概要・レッスン曲について

講座名	担当講師	レッスン日	講座概要	レッスン曲について		
				希望曲	参考曲	希望曲提出〆切
イタリアオペラの魅力	高田正人	5月14日(土) (追加設定) 7月16日(土)	イタリアオペラのスタートにしてゴールは『ベルカント』です。イタリア語のディクシオン(発語法)やフレージングも、全ては美しい発声をレガートで継ぎ目なく届けるための手段であり、イタリアの歌手たちは職人のように人生をそれに捧げます。受け継がれるイタリアオペラをテクニックと文化・民族気質の両面から紐解いていく講座です。(7/16は聴講はありません)	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。	-	4月15日(金)  6月10日(金)
	藤田彩歌	10月8日(土) (追加設定) 12月3日(土)	“イタリアオペラをもっとイタリアらしく表現するには”をテーマに、ミラノ・ヴェルディ音楽院オペラ科で学んだこと、留学中24時間イタリア人達に囲まれて生活した中で吸収した彼らの表現の仕方を、楽しいエピソードを交えながらご紹介します。旅行に行っただけでは分からない“新たなイタリア”を発見し、オペラの役柄やテキストへの理解を深め、イタリアオペラをよりイタリアらしく表現する楽しさを味わってみましょう!	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。 <u>レチタティーヴォのみ、レチタティーヴォ付きアリアも可とします。</u>	-	9月2日(金) 1 0月28日(金)
声の魅力	成田勝美	6月11日(土) (追加設定) 10月22日(土) (追加設定) 2月25日(土)	西洋音楽と一括りにしてしまいがちですが、発声には、ドイツ音楽、イタリア音楽、フランス音楽とそれぞれの特徴があります。それは言語による声の色彩の違い、形式の特性など様々です。この特徴を掴む事により、聴こえ方が大きく変わります。この講座では他では勉強できない、形式に合った声の魅力を丁寧にご説明いたします。	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を3~4曲(5分以内)ご報告下さい。 <u>受講生の皆様と担当講師で当日曲目を決めて頂きます。</u>	-	5月6日(金) 9月16日(金) 1月20日(金)
オペレッタの魅力	菊地美奈	7月9日(土)	「こうもり」や「メリー・ウィドウ」のほかにも名曲はたくさんあります。言葉との親和性の高いオペレッタは日本語訳の歌唱の可能性も大きくあります。数多くのオペレッタ舞台経験と訳詞経験を生かしてオペレッタの魅力や奥深さ、歌による表現や歌唱のコツをお伝えします。	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を参考曲も参考にしている <u>ただし、3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。日本語訳・原語どちらでも可とします。参考曲の日本語訳詞は事務局からご案内可能です(二期会版ではありません)</u>	レハール『ジュディッタ』「熱きくちづけ」 キュネッケ『どこかのいとこ』「輝く月よ」 ベナツキー『白馬亭にて』「旅のはじまりそれは春」 レハール『ジュディッタ』「友よ、人生はすばらしい」	6月3日(金)
ドイツオペラの魅力	西岡慎介	9月10日(土)	ドイツオペラの魅力はなんといっても、たゆたうように流れる旋律に乗せてストーリーの展開を楽しめることです。ドイツ語がもつエモーションな躍動感を、美しいメロディーに乗せて歌う楽しさを受講生の皆さんと共有していきたいと思っています。ドイツの劇場でのエピソードや体験談を交えながら皆様と一緒に作品を楽しんでいければと思っています。	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を参考曲も参考にしている <u>ただし、3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。オペラアリアは原則として原調での演奏とします。</u>	ウェーバー「魔弾の射手」/モーツァルト「魔笛」パミーナの aria/モーツァルト「後宮からの逃走」/ニコライ「ウィンザーの陽気な女房たち」/コルンゴルト「死の都」マリエッタの歌『わたしに残された幸せ』など	8月5日(金)
	北嶋信也	12月10日(土)	今や日本に居ながら家で簡単に海外の劇場のライブ配信を視聴できるような時代にあります。ヨーロッパの芸術文化がますます身近になったように見えますが、いざ演奏する側になった時、特に表現において、なぜか超えられない一線があると感じたことはないですか?それは我々日本人とドイツのメンタリティの違いからくるものかもしれません。ドイツ語圏で実際にあった異文化としての音楽体験談も交えながら、実際にドイツオペラの演奏表現の可能性を探りたいと思います。	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。 <u>歌いたい場面が有れば、アリアでなくても可。ただし、原調の演奏とします。</u>	参考曲をご希望される場合は講師からご案内しますので、ご連絡下さい。	11月4日(金)
フランスオペラの魅力	羽山弘子	11月19日(土)	フランスオペラの魅力は何と言ってもその色彩豊かな美しいメロディーと、美しいフランス語にあります。難しいと思われがちなフランス語の発音ですがコツを覚えてしまえば簡単です!まずは発音記号と一緒に学び、カルメンやファウスト、ロミオとジュリエットなど憧れのフランスオペラのアリアを歌ってみましょう。	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。日本語訳・原語どちらでも可とします。(日本語訳は楽譜が市販されている物)	選曲に迷われる場合は、ご連絡頂ければ担当講師から参考曲をご案内します。	10月14日(金)
ミュージカルの魅力	塩田美奈子	2023年 1月14日(土)	ミュージカルはウィーンやパリで行われていたオペレッタを見たアメリカ人がアメリカのニューオリンズに持ち帰って生まれたものです。つまりはオペラの親戚、特に初期のものは発声的にもクラシカルで歌われることを想定して作曲されていますので、しっかりと発声と表現でミュージカルを歌ってみましょう!	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を参考曲も参考にしている <u>ただし、3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。</u>	「マイ・フェア・レディ」より 一晩中踊り明かそう 「オペラ座の怪人」より Think of me 「キャッツ」より メモリー(英語でも日本語でも可)	12月9日(金)
(特別講座) モーツァルトとウィーン の魅力	友清 崇	2023年 2月11日(土)	二期会公演の歴史で最も多く上演されているモーツァルトのオペラ「フィガロの結婚」「魔笛」を取り上げ、その魅力を講師自身のオペラ出演経験とウィーン留学から得た視点で展開していきます。受講生の方々にはこの講座の中で、作品の世界観をより深く味わっていただき、歌唱から繰り広げられる音楽を豊かに表現していくことを体験して頂きます。	魔笛・フィガロの結婚のアリアから <u>選択の上</u> 、希望曲〆切までにご希望のレッスン曲をご報告下さい。	-	2023年 1月10日(火)
(特別講座) ヴェルディ講座	藤田彩歌  高田正人	2023年 3月18日(土)	作曲家ヴェルディがミラノに作った、一流音楽家のための老人ホーム(通称カーザ・ヴェルディ)に若手音楽家特別枠で入居した藤田彩歌が、日本の老人ホームでは有り得ない仰天エピソードの数々を、入居中に本人が撮りためた写真と共にお話しします。元プリマドンナ達が一つ屋根の下で暮らすとどうなるのか…!?最期の日まで“自分らしく生きる”イタリア人達の様子に、笑いと勇気をもらえるかもしれません。カーザ・ヴェルディ建設に至ったヴェルディの波乱万丈な生涯もお話しします。	希望曲〆切までにご希望のレッスン曲を3~4曲(5分以内)ご報告下さい。担当講師と相談の上、当日のレッスン曲を決定します。 <u>ヴェルディ作曲の『歌曲』も、ぜひご検討ください。</u>	-	2023年 2月10日(土)